

## 高い信頼性とハイパフォーマンスを実現するワイヤレス技術：

### ロジクール アドバンス 2.4GHz ワイヤレステクノロジー

WiFi（ワイヤレスネットワーク）や携帯電話など、様々な電波が飛び交っている今日のオフィス環境では、キーボードやマウスなどのパソコン用ワイヤレス周辺機器が、ますます干渉の影響を受けやすくなっています。このような混雑したワイヤレス環境下でも動作するように開発されたテクノロジーも存在します。しかし、高性能と長い電池寿命をリーズナブルな価格で提供しているのは、ロジクール アドバンス 2.4GHz ワイヤレス テクノロジーだけです。

ロジクールは、ワイヤレステクノロジーの開発における世界のリーダーとして、ワイヤレス製品のメリットをビジネスシーンに提供する新しい方法を常に探究しています。現在、ロジクールが導入している 2.4GHz 帯のワイヤレステクノロジーは最も進化したものの 1 つです。

ロジクール アドバンス 2.4GHz ワイヤレステクノロジーは、近周波数の電波が多く存在する環境でも、遅延やデータ欠落のない高性能で信頼性の高い接続を実現します（従来の 2.4GHz および 27MHz ワイヤレステクノロジーとの比較）。

#### テクノロジーの詳細

ロジクール アドバンス 2.4GHz ワイヤレステクノロジーは、ロジクールのワイヤレスマウスおよびキーボード製品で不可欠の要素です。ロジクール アドバンス 2.4GHz ワイヤレステクノロジーは、世界中のあらゆる国の電子機器で使用可能な周波数帯域を使用しています。ロジクールのテクノロジーは、Bluetooth®と同様に周波数ホッピング（Frequency Hopping）技術とエラー補正技術を使っていますが、電池寿命を延ばし、遅延を低減する RF 通信用の独自のプロトコルとアーキテクチャーも採用しています。

具体的には、ロジクール アドバンス 2.4GHz ワイヤレステクノロジーは、毎秒 250 回でホッピングし、信頼できる RF リンクを維持するためのエラー補正機能が付いた双方向データ通信をサポートしています。またロジクールのアーキテクチャーは、他のデバイスとの混信を避けながら、周辺機器を、パソコンに接続された付属のレシーバーと自動的にペアリングします。つまり、アドバンス 2.4GHz ワイヤレステクノロジーが搭載されているロジクールのマウスを動かしたり、キーボードで入力したりすると、それらの操作は瞬時にパソコンに反映されます。

ロジクール独自のワイヤレスプロトコルは、高性能 RF レシーバーと組み合わせて使用されています。このレシーバーは、2.4GHz ISM 帯域で動作する高度に統合されたシングルチップトランシーバー構成され、ほとんどす

すべてのアプリケーションに対応します。このテクノロジーは、この技術的な特長に加えて、今日販売されている中でも最も消費電力が低い RF ソリューションとして、既存の他社製品に比べて、はるかに長い電池寿命を実現します。

項目	ロジクール アドバンス 2.4GHz ワイヤレステクノロジー	Bluetooth®
操作距離	10m	10~100m
データ転送速度	2Mbps バースト	1~3Mbps バースト
再接続時の遅延 (レイテンシ)	0.09 秒未満	0.5~2 秒
耐干渉性	最高	最高
電池寿命 (省電力性能)	最高	良好
レポートレート	125 レポート/秒以上	80 レポート/秒
USB 接続モード	Full Speed mode	Full Speed mode